KUMAGAYA

市報くまがや

4

musashi BEARS



特集

・令和４年度予算の概要
・埼玉武蔵ヒートベアーズ 優勝のその先へ―

表紙の選手は左から樋口 正修選手、由規選手、石森 亨選手

© 熊谷市

2022.APR

Vol.199

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

プロ野球独立リーグ“BC リーグ”が４月９日（土）に開幕します。地元で活躍する、埼玉武蔵ヒートベアーズを応援しましょう！

令和４年度 予算の概要

令和４年度予算の概要と主な事業についてお知らせします。

◆財政課 TEL内線２４１



熊谷市長
小林　哲也

市民の皆様には、日頃から市政進展のため、ご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、第5代熊谷市長として、私の政策理念である「新熊谷プライドの創造」のもと、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染防止対策と社会経済活動の両立等の施策に全力で取り組んでまいりました。特に、昨年12月の補正予算では、新型コロナウイルス感染再拡大に備え、小中学校を通じ児童・生徒のいる家庭へ抗原検査キットを配布しました。また、3月の補正予算では、市内循環バスの運行継続のため、地域公共交通事業者への支援などを行っております。

令和４年度は、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策や各種支援策を講じるとともに、私の政策理念を実現するための7つの基本政策に重点配分を行い、予算規模690億円、対前年度比27億円、率にして4.07パーセント増の積極予算といたしました。市税等につきましては、長引く新型コロナウイルス感染症の影響等が心配されますが、必要な財源を確保し、厳しい状況にある市民生活や地域経済を支えてまいりたいと考えております。

これからも皆様の声に耳を傾け、全力で取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

令和４年度の新型コロナウイルス対策関連事業をお知らせします

感染症対策

自宅療養者支援事業（753 万円）

自宅療養者に対してパルスオキシメーターの配送、食料および生活必需品の宅配等を行うほか、自宅療養中の妊婦の健康状態を把握する分娩監視装置を購入する医療機関への補助を行います。



※支援内容は状況により変更となる場合があります。

新型コロナウイルスワクチン接種事業（8 億 1,571 万円）

新型コロナウイルス感染症のまん延予防のため、新型コロナワクチンの３回目接種事業を引き続き実施します。

高規格救急自動車整備事業（4,007 万円）

新型コロナウイルス感染症に係る救急出動に対応するため、感染症の疑いがある患者を隔離した状態で安全に搬送できる資器材を備えた高規格救急自動車を追加導入します。



ポストコロナに向けた地域･社会支援

シティプロモーション事業（1,870 万円）

ポストコロナを見据えたシティプロモーションとして電子雑誌、紙冊子および動画を制作します。

キャッシュレスで地域応援事業（4 億 7,356 万円）

コロナ禍で落ち込んだ消費を喚起するため、市内のキャッシュレス決済加盟店のうち指定の店舗で決済サービスを利用した方に対し、期間限定でポイント（還元率 25 パーセント）を付与します。また地域通貨の導入を検討します。



子育て世帯学校給食応援事業（3,016 万円）

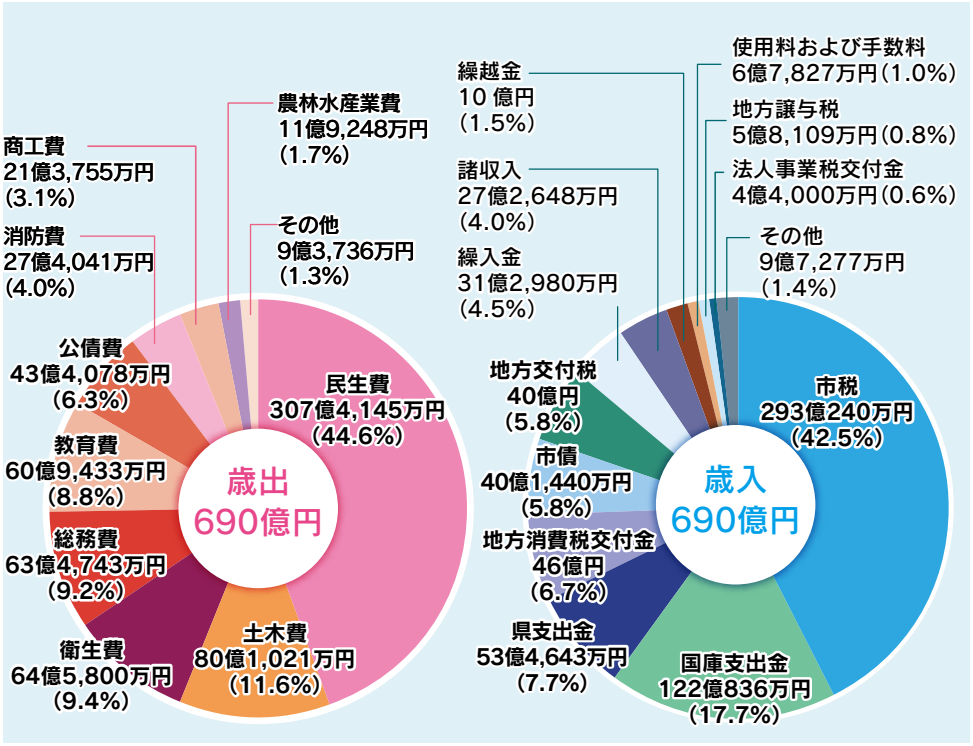
給食食材費の価格上昇分を市が負担することで、子育て世帯の経済的負担を軽減します。



令和4年度 当初予算額

一般会計	690 億円
特別会計	246 億 8,000 万円
国民健康保険	195 億 8,078 万円
公共用地先行取得	497 万円
駐車場事業	1,883 万円
土地区画整理事業	17 億 4,331 万円
農業集落排水事業	5 億 4,288 万円
後期高齢者医療	27 億 8,923 万円
水道事業	90 億 2,400 万円
下水道事業	67 億 8,000 万円
合計	1,094 億 8,400 万円

一般会計　歳入・歳出の内訳



令和4年度　主な事業（数字は予算額）

市長の政策理念「新熊谷プライドの創造」を実現するための7つの基本政策

①安心安全のまち熊谷を創ります

～市民生活支援～

●予防接種事業（7億7945万円）

子宮頸（けい）がんワクチンについて昨年12月から再開した中学1年生～高校1年生相当の世代への勧奨を引き続き実施するとともに、新たに対象を小学6年生まで拡大します。

●造血幹細胞移植後ワクチン再接種費用補助事業（61万円）

小児がん等の治療のために造血幹細胞移植を行った結果、ワクチン再接種が必要と医師が認めた方への接種に係る費用を助成します。

～防災安全対策～

●安全なまち推進事業（7496万円）

市内に防犯カメラ10基を設置し、地域の防犯パトロール組織の青色パトロール車燃料費の補助金を増額します。

●ゾーン30整備事業（1600万円）

歩行者等の安全を確保するため、住宅街を中心に区域を定めて時速30キロメートルの速度抑制等の交通安全対策を実施します。本年度は、籠原南地区で実施します。

●新星川改修事業（3641万円）

準用河川新星川について、計画的に改修工事を実施します。本年度は中央三丁目地内の護岸工事を行います。

～暑さ対策～

●「暑さ対策」ラグササイズ動画で暑熱順化事業（47万円）

暑さのピークの前に体を慣れさせる「暑熱順化」の周知と実践のため、ラグビーの要素を取り入れた「ラグササイズ動画」を作成・配信します。

●「暑さ対策」通学で日傘をさそう事業（1376万円）

登下校時を中心に日傘を活用することで、体温上昇と脱水を防ぎ、熱中症を予防するため、小学生に本市オリジナルの日傘を配布します。



～市民協働～

●市民協働「熊谷の力」空き家利活用促進事業（100万円）

建築士の有資格者と協働して、利活用に必要な手続等を広く周知し、空き家利活用の促進を図ります。

●市民協働「熊谷の力」ひろせ野鳥の森駅駐輪場整備事業（50万円）

熊谷工業高等学校の生徒と協働し、「ひろせ野鳥の森駅」の駐輪場の整備を行います。

②親も子も笑顔が輝く熊谷を創ります

～子育て支援～

●子育て支援・保健拠点施設整備事業（1229万円、債務負担行為63億9175万円）

こどもセンター、保育所、保健センター、休日・夜間急患診療所等の機能を有する子育て支援・保健拠点施設の整備に向けて、事業者募集を行い、整備から15年間の管理・運営の契約を行います。

●民間保育所等施設整備事業（2億8668万円）

第2期熊谷市子ども・子育て支援事業計画に基づき、民間の認定こども園（2園）および保育園（1園）の整備への補助を行います。



●産後ケア事業（413万円）

心身の不調や育児不安がある母親に対し、宿泊や通所により心身のケアや育児サポート等の支援を行います。本年度は対象を出産後1年未満の母子にまで拡大します。

●学校給食費第三子以降無償化事業（3900万円）

多子世帯の負担軽減のため、小中学校および特別支援学校に通う第三子以降の給食費を無償化します。本年度は第一子の年齢要件を18歳以下にまで拡大します。

～教育環境の充実～

●校外方式水泳授業導入事業（2170万円）

令和3年度から開始した、専門のインストラクターによる泳力向上のための校外方式水泳授業について、本年度は三尻小学校、籠原小学校に導入します。



●小学校・中学校照明LED化事業（債務負担行為 小学校3億3000万円、中学校2億8000万円）

教育環境の向上を図るため、学校施設の照明をLED化する10年のリース契約を行います。

●小学校校舎大規模改造事業（5億1449万円）

老朽化した校舎の外壁改修、屋上防水工事等を実施します。本年度は、吉岡・成田・籠原小学校で実施します。

③みんなに優しい福祉の熊谷を創ります

●地域密着型サービス等整備助成事業（1511万円）

市内に介護施設を開設する民間事業者に対し、施設の開設時に必要な初期経費について、補助金を交付します。

●高齢者・児童ふれあいセンター大規模改修事業（2億6722万円）

施設利用者が今後も安心して利用できるよう、施設の大規模改修工事を行います。

④文化と伝統の薫る熊谷を創ります

～スポーツ・観光振興～

●ワイルドナイツ連携事業（585万円）

熊谷市を拠点とする「埼玉パナソニックワイルドナイツ」が地域に愛され、共に盛り上がっていけるよう、国際交流試合や新型コロナウイルス感染症対策、ファン層拡大のための支援を行います。



●第77期本因坊戦熊谷対局実施事業（440万円）

ラグビータウン熊谷および歓喜院聖天堂の国宝指定10周年を中心とした観光資源PR等のため、第77期本因坊戦を5月に熊谷スポーツ文化公園ラグビー場で開催します。



～文化・歴史・伝統の継承～

●市民協働「熊谷の力」歴史ロマン映像アーカイブス事業（220万円）

原始時代から現代に至る熊谷の歴史、偉人、食文化、自然環境等を伝える資料を4K技術やドローン撮影等、最新技術を活用した映像記録にして、世界へ向けて発信します。

●郷土資料の電子化保存・公開事業（図書館管理運営経費1億6166万円のうち350万円）

熊谷図書館閉架書庫所蔵の戦前刊行図書等のうち、特に希少価値の高い資料を電子化し保存するとともに、電子図書館で公開します。

⑤元気な農業を創ります

●担い手育成支援事業（1840万円）

新規就農者、農業経営体の法人化、担い手の機械導入の支援に加え、経営を継承した後継者を支援します。



●農産物ブランド化推進事業（100万円）

「熊谷の顔」となる農産物と農産物加工品のブランド化を推進します。生産・流通・消費につながる仕組みづくりを生産者などを含めて研究するとともに、生産者への助成を行います。

●池上地区「道の駅」整備事業（2億3266万円）

（仮称）道の駅「くまがや」を中心とする食をテーマとした地域活性化拠点を整備し、地産地消の推進とにぎわいの創出を図ります。本年度は、事業者選定に向けた要求水準書等作成や外周道路整備工事、埋蔵文化財発掘調査を行います。

⑥将来を見据えた熊谷を創ります

●荒川公園周辺再整備事業（2148万円）

（仮称）新市民体育館の整備に向けて、整備エリアとして想定されている荒川公園周辺の再整備計画の策定等を行います。

●（仮称）第2中央生涯活動センター整備事業（1900万円）

コミュニティセンター、地域公民館等の施設を集約化・複合化し、異分野・多世代で交流できる（仮称）第2中央生涯活動センターの整備に向けて、基本構想・基本計画の策定等を行います。

～インフラ整備～

●生活道路および排水路の整備の推進（13億2554万円）

生活道路の側溝整備や舗装新設・補修、排水路の整備・修繕等、自治会等から要望の多い生活環境の改善を引き続き進めます。

●通学路整備事業（650万円）

玉井小学校と玉井中学校の通学路となっている久保島地内の市道04435号線と04436号線の安全確保のため歩道の整備を行います。本年度は、調査測量を実施します。



～スマートシティへの取組～

●スマートシティ推進事業（3181万円）

スマートタウンの事業化に向けた調査事業、各種データの利活用検討調査事業、熊谷まちあるきアプリ「くまぶら」の運用経費を負担します。

●スポーツ・文化村Wi-Fi（ワイファイ）環境整備事業（2489万円）

スポーツ・文化村「くまぴあ」の人工芝グラウンド、多目的グラウンド、体育館、総合管理棟および創作展示棟の一部ならびに宿泊棟にフリーWi-Fi環境を整備します。



⑦持続可能な行政を創ります

～公共施設マネジメント～

●武道館大規模修繕事業（2億2900万円）

安全性や利便性の観点から、個別施設計画に基づき、大規模修繕工事を実施し、長寿命化対策を行います。

●消防本部庁舎大規模修繕事業（890万円）

消防本部と熊谷消防署庁舎について、個別施設計画に基づき、資機材の増加等の職場環境の変化に対応するため、大規模修繕工事を実施します。本年度は設計委託を行います。

～自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進～

●庁舎フリーWi-Fiの整備（情報管理業務経費5億6296万円のうち122万円）

本庁舎および行政センターにフリーWi-Fi環境を整備し、利用者の利便性の向上を図ります。

熊谷市の予算・決算など財政状況については、市ホームページに掲載しています。
※詳しくは、下記コードからご確認ください。

市ホームページ

埼玉武蔵ヒートベアーズ
優勝のその先へ



⑨【21】小野寺賢人（おのでらけんと）
⑩【12】太田大和（おおたやまと）
⑪【30】倉橋瞳人（くらはしどうじん）
⑫【36】日髙太勢（ひだかたいせい）
⑬【55】フェルナンド
⑭【99】片山博視（かたやまひろし）
⑮【16】辻空（つじそら）

「埼玉武蔵ヒートベアーズ」は熊谷さくら運動公園を拠点に活躍するプロ野球チームです。

プロ野球独立リーグ・ベースボール・チャレンジ・リーグ（ルートインBC リーグ）に所属し、昨年は悲願の東地区優勝を果たしました！4 月 9 日（土）に開幕する今シーズンでは、地区優勝のその先、リーグ優勝、そして選手それぞれの夢に向かって躍進していきます！

地元の皆さんの応援が原動力です。応援よろしくお願いします！

◆スポーツ観光課 TEL 内線 348

musashi BEARS

すみ　こうた
角晃多 監督

元千葉ロッテマリーンズ



埼玉武蔵ヒートベアーズは熊谷市を盛り上げるため、野球を広めるために、日々活動しています。今年は５月１日（日）に熊谷さくら運動公園野球場にてBCリーグ公式戦が行われます。その日には、「市民デー」の開催も予定していますので、熊谷市民の皆様はぜひお立ち寄りください！
昨年は東地区で優勝したので、今年はBCリーグチャンピオンになるために、練習にも日々全力で取り組んでいます。熊谷市を「熱く」盛り上げるために、これからも精進してまいりますので、ご声援の程よろしくお願いします！



圧倒されるスピード！
盗塁の瞬間を見逃すな！

ひぐち　せいしゅう
樋口 正修 選手

今年はNPBドラフト指名を目標に頑張っています。私がBCリーグに挑戦した１番の理由はNPBのドラフトで指名されることです。しかし、１年目の昨シーズンは、チームは東地区で優勝したものの、個人的にはNPBのドラフト指名漏れという優勝の喜び以上に悔しさを味わいました。今年は去年の自分に何が足りなかったのかを見つめ直し、最高の準備をしてシーズンに臨みます。そして、ファンの方々に満足していただける試合をし、今年も優勝できるよう頑張ります。
これからも埼玉武蔵ヒートベアーズの応援よろしくお願いします！

＼選手を応援しよう！／
５月１日（日）、市民デー開催！

埼玉武蔵
ヒートベアーズ
ホームページ

５月１日（日）　14:00試合開始　熊谷さくら運動公園
普段から市内の清掃活動や出張野球教室など、“地域の皆さんと一緒に盛り上げたい”と活動しているベアーズ。今シーズン開幕戦でも、市民の皆さんとリーグ・地域を盛り上げるためにいろいろな企画を計画中です。
今後の試合日程やチケットについては、左記コードからご確認ください。



どの選手を特に応援する？
（番号・背番号・名前の順で掲載しています）

1. 【14】植田 蒼（うえた そう）
2. 【56】横田 宏道（よこた ひろみち）
3. 【41】中嶋 涼（なかじま りょう）
4. 【47】武内 風希（たけうち かざき）
5. 【20】高木 結大（たかぎ ゆうた）
6. 【19】長尾 光（ながお ひかる）
7. 【6】樋口 正修（ひぐち せいしゅう）
8. 【18】由規（よしのり）

熊谷さくら祭の開催期間は、4月6日(水)(予定)までです。
◆(一社)熊谷市観光協会　TEL 048-594-6677

第77期 本因坊戦が熊谷で開催されます

囲碁界の七大タイトル戦で最も伝統ある本因坊戦の第2局が5月24日（火）・25日（水）に熊谷ラグビー場で開催されます。本因坊戦開催に伴い、次の囲碁大会を開催します。

第77期 本因坊戦 熊谷対局記念 第7回 熊谷めぬま縁結び囲碁大会

Ⅰ　子どもの部（中学生以下）

とき　5月7日（土）13:00～
組分け　段級別ハンデ戦、初級者戦
定員　16人
費用　700円（参加賞等）



Ⅱ　一般の部

とき　5月8日（日）9:00～
種別　①本因坊戦の部、
②囲碁天国（段級別ハンデ戦）
定員　①16人、②100人
費用　①②1,500円（参加賞・昼食付）

Ⅲ　プロ棋士による指導碁

とき　5月8日（日）
【午前の部】10:00～、【午後の部】13:30～
内容　棋士2人による4面打ち
定員　各8人
費用　1,000円



Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ共通

ところ　妻沼中央公民館
申込み　4月22日(金)までに費用を添えて下記へ。
◆第77期本因坊戦熊谷市実行委員会事務局
(中央公民館内)　TEL 048-523-0895

高齢者の方のためのサービスをご案内します

軽度生活援助事業

対象　65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方（介護保険のヘルパーが利用可能な方は利用できません）
利用時間・限度　平日の8:30～17:00（1年度中に30時間まで、月4時間が上限）
サービス内容
○外出・散歩等の付添いの支援
○食材・生活必需品等の買物の支援
○屋内の掃除または整理・整頓の支援など
費用　1時間当たり300円
◆長寿いきがい課　TEL 内線280
◆各行政センター福祉担当係



配食サービス

対象　65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方で、必ず手渡しでお弁当（昼食）を受け取れる方
提供日　週4日以内（日曜日、年末年始を除く）
費用　1食400円
申込み　申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課
TEL 内線280
◆各行政センター福祉担当係



熊谷さくら運動公園屋内プール「アクアピア」・健康スポーツセンター無料利用券

対象　市内在住の65歳以上の方
交付枚数　一人当たり年度内2枚
申込み　本人確認書類（健康保険証など）を持参し、申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課　TEL 内線280
◆各行政センター福祉担当係
◆熊谷さくら運動公園屋内プール
TEL 048-533-9100
◆健康スポーツセンター
TEL 0493-39-5511



健康入浴券（見晴湯・桜湯）

65歳以上77歳未満の方に100円で利用できる券、4月1日現在で77歳以上の方に無料券を交付します。
交付枚数　自宅にお風呂がない方は月当たり4枚、自宅にお風呂がある方は月当たり1枚
申込み　本人確認書類（健康保険証など）を持参し、申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課
TEL 内線280
◆各行政センター
福祉担当係



●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

選挙人名簿登録者数16万4144人（3月1日登録時点）12月と比較し、男性85人減少、女性143人減少しました。◆選挙管理委員会事務局 TEL 内線397

熊谷市パートナーシップ宣誓制度が始まります

市では、市内に暮らす（転入予定者を含む）性的少数者（ＬＧＢＴＱ）であるお二人が、お互いを人生のパートナーとして協力し合うことを宣誓し、その宣誓を市が証明する「熊谷市パートナーシップ宣誓制度」を４月１日（金）から開始します。婚姻制度のように法律上の効果は生じませんが、宣誓されたお二人が、安心して自分らしく暮らすことができるまちづくりを目指し、多様性を認め合い、共に生き、支え合う社会を実現させるための制度です。

◆人権政策課　TEL 内線 356

宣誓の流れ

電話・メール・FAXなどで希望日の１週間前までに予約してください。

▼

市役所にお越しいただき、本人確認書類を提示、必要書類を提出ください。「パートナーシップ宣誓書」、「パートナーシップ宣誓に関する確認書」を、市職員の面前で、お二人が記入・署名してください。



▼

書類一式を確認の上、「パートナーシップ宣誓証明書」、「パートナーシップ宣誓証明カード」を交付します。（交付には７～10日程度かかります）



市ホームページ

ＬＧＢＴＱとは？

- ○ Lesbian（レズビアン）：同性を好きになる女性
- ○ Gay（ゲイ）：同性を好きになる男性
- ○ Bisexual（バイセクシャル）：同性も異性も好きになる人
- ○ Transgender（トランスジェンダー）：身体の性と心の性が異なる人
- ○ Questioning（クエスチョニング）：自分の性が分からない、決められない人

宣誓を行うことができる方

次の全てに該当する双方または一方が性的少数者（ＬＧＢＴＱ）である人

①双方が成年に達している（満18歳以上）
②市内に在住か転入を予定している
③配偶者（事実婚を含む）がいない
④パートナーシップの関係にある方が他にいない
⑤双方が近親者でない

立地適正化計画の届出制度が始まります

市では、人口減少・少子高齢化に対応した「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めるため、「熊谷市立地適正化計画」を策定・公表しました。この計画の中では次の２つの区域を設定しています。

居住誘導区域　一定の人口密度を維持する区域

都市機能誘導区域　医療、福祉、商業等の生活サービス施設（誘導施設）を維持・誘導する区域

下表①・②の開発や建築を行う際は、着手の30日前までに、市に届出をする必要があります

①居住誘導区域外に係る届出

開発行為	３戸以上の住宅の建築を目的とする開発行為
	１戸または２戸の住宅の建築を目的とする開発行為で、その規模が1,000平方メートル以上のもの
建築等行為	３戸以上の住宅を新築しようとする場合
	建築物を改築または用途を変更し、３戸以上の住宅にする場合

②都市機能誘導区域内外に係る届出

都市機能誘導区域外の届出対象行為	開発行為	誘導施設を有する建築物の建築を目的とする開発行為
	建築等行為	誘導施設を有する建築物を新築しようとする場合
		建築物を改築または用途を変更し、誘導施設を有する建築物にする場合
都市機能誘導区域内の届出対象行為	当該区域に設定されている誘導施設を休止または廃止する場合	

※詳しくは、市ホームページからご確認ください。

◆都市計画課（大里庁舎）　TEL 0493-39-4807

家庭用生ごみ処理容器等の購入費を補助します

家庭から出る生ごみの減量とリサイクルを推進するため、「生ごみ処理機・容器」の購入に対し補助金を交付します。

対象	補助金額	補助金額上限
生ごみ処理容器 (1世帯2基まで)	購入価格の1/2 (消費税等除く・ 100円未満切捨て) 	1基当たり 5,000円
電気式処理機 (1世帯1基まで)		30,000円

※申請は、受付順に審査します。受付期間中でも予算額に達した場合は、受付を終了します。
また、申請者が購入したことを証明する書類(領収書等)を添付して申請してください。

※申請方法など、詳しくは市ホームページからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。
◆環境推進課（江南庁舎）TEL 048-536-1549
◆妻沼行政センター地域振興係

住宅用再生可能エネルギー設備等の設置費を補助します

	補助対象設備	対象機種および補助金額 ※補助金は、「まち元気」熊谷市商品券での交付となります。	対象
再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費補助金	住宅用太陽光発電システム	電力会社との間で電力受給契約を結び、余剰電力の買取契約を締結していること。 ○1キロワット当たり2万円を最大出力に乗じて得た額で、10万円を上限。	 市内の住宅(新築含む)に令和4年4月1日以降に未使用の対象システムを設置した方で、市税等の滞納のない方 
	住宅用太陽熱利用システム	(一財)ベターリビングの優良住宅部品認定を受けたものであること。 ○自然循環型1万円、強制循環型3万円	
	家庭用燃料電池システム	(一社)燃料電池普及促進協会の指定機器システムであること。 ○対象経費の5パーセントで、上限5万円	
	家庭用蓄電システム	国のネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)支援事業の登録済製品であること。 ○対象経費の5パーセントで、上限5万円	
	住宅用エネルギーマネジメントシステム(HEMS)	ECHONET Liteを標準インターフェイスとして搭載しているものであること。 ○1万円	
	地中熱利用システム	年間エネルギー消費効率が3.0以上であること。 ○対象経費の5パーセントで、上限10万円	
電気自動車充給電設備(V2H)設置費補助金		電気自動車等からの電力を当該申請に係る建築物の分電盤を通じて使用するために必要な機能を有するものであること。 ○対象経費の5パーセントで、上限5万円	
スマートハウス補助金		下記の①～④の機器を全て備え、⑤の認定を受けた新築住宅 ①太陽光発電システム(2.5キロワット以上) ※全量買取契約を締結している場合は不可 ②エネファームまたは家庭用蓄電システム、③住宅用エネルギーマネジメントシステム(HEMS)、④LED照明(※居室の全て)、⑤長期優良住宅の認定 ○30万円(うち15万円分は「まち元気」熊谷市商品券で補助します) ※申請は、住宅の所有権保存登記日から1年以内に限ります。	市内に注文住宅を新築、または建て売り住宅を購入し、自ら居住する方で、市税等の滞納のない方

受付期間　令和5年3月31日（金）までに環境政策課（江南庁舎）へ直接提出。(※郵送不可)
※各補助金とも、設置後の申請となります。また、申請は、受付順に審査します。受付期間中でも予算額に達した場合は、受付を終了します。

※各補助金制度の案内（パンフレット）および申請書等は、下記で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。交付要件や添付書類など、詳しくは案内で必ずご確認ください。
◆環境政策課（江南庁舎）　TEL 048-536-1547

こども課では、臨床心理士が子育てに関する心の相談をお受けしています。（要予約）
◆こども課　TEL 内線585

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

「暑さ対策」涼しさ体感アート事業に応募してみませんか？

①階段アート作品の募集

応募資格　個人・団体問わず誰でも応募可
応募作品　「涼」「水」「青」をテーマとした作品（絵画・CG・写真などのアート）
展示期間　下記の箇所で7月1日(金)～9月30日(金)
展示箇所　熊谷駅・籠原駅階段（計6か所）
応募方法　応募用紙および応募作品をEメール、郵送、持参のいずれかの方法で5月10日（火）（必着）までに政策調査課（本庁舎3階）へ提出。
※応募用紙は下記窓口で配付のほか、市ホームページからダウンロードできます。

市ホームページ

②協賛（掲載広告）の募集

施設	サイズ・協賛額	特典
熊谷駅南口階段（最大5枠）	縦14cm×横640cm 80,000円/枠	当該階段に設ける協賛表示枠の提供(1段×1枠) **展示期間**　7/1(金)～9/30(金) **掲載内容**　企業名、ロゴマーク等
籠原駅南口階段(東階段)	縦14cm×横382cm 40,000円/枠（各最大3枠）	
籠原駅南口階段(西階段)		

応募方法　市ホームページから応募用紙をダウンロードし、5月10日(火)(必着）までにEメールで下記へ提出。

市ホームページ

◆政策調査課　TEL 内線369　Eメール seisakuchosa【アットマーク】city.kumagaya.lg.jp

クビアカツヤカミキリの被害拡大防止に補助金があります

クビアカツヤカミキリ(特定外来生物)によって桜や桃等が枯れる被害を防ぐため、予算の範囲内で下表の拡大防止取組に対して補助します。
※捕獲する際は、私有地に許可なく侵入しないよう注意してください。
※生きたままでの運搬は法律で禁止されています。必ず殺虫してください。
◆環境政策課(江南庁舎)　TEL 048-536-1547



黒い体と真っ赤な首（実際は前胸）が特徴です。

対象	補助金額
被害木を所有・管理し、伐採または薬剤防除を業者委託した個人・事業者	伐採または薬剤防除に要した費用の1/2で100円未満切捨て（上限5万円）
NEW 市内でクビアカツヤカミキリの成虫を捕殺し、持ち込んだ個人	成虫20匹に付き「まち元気」熊谷市商品券1,000円（上限1人200匹〈1万円〉まで）

病児・病後児保育、送迎病児保育をご利用ください

「病児・病後児保育」は、病気または病気回復期にあり、集団保育が困難な市内に住む児童で、保護者の就労等により家庭で保育できない場合に利用することができます。
「送迎病児保育」は、通所している熊谷市内の保育所等で児童が体調不良になり、保護者が就労等の理由により迎えに行くことが困難なときに、病児保育室の看護師等が保育所等に児童を迎えに行き、病児保育室で保護者がお迎えに来るまでお預かりします。



対象　次の①～③を全て満たす方
①市内に住む生後6か月から10歳未満の児童（送迎病児保育は未就学児のみ）、②病気または病気回復期の児童、③保護者が就労等で保育が難しい場合
費用　1日2,000円（別途、医師の診療情報提供書・給食費・おやつ等の実費が掛かります）
※利用に際しては事前登録が必要です。詳しくは、下表の施設へお問い合わせください。
◆保育課　TEL 内線538

実施施設名(住所)	区分	利用時間	電話番号
熊谷生協病院(上之3854)	病児保育・送迎病児保育	月～金曜日 8:00～18:00	TEL 048-524-3841
篭原のこキッズ保育園(籠原南1-133)	病後児保育(病気回復期のみ)	月～金曜日 8:30～17:30	TEL 048-531-3901

熊谷市国民健康保険に関するお知らせ

社会保険等に加入・脱退した場合、手続が必要です

熊谷市国民健康保険の被保険者が社会保険等に加入した場合、国保脱退の届出が必要です。届出がないと、国民健康保険税が賦課されたままになります。また、社会保険等を脱退した場合、国保加入の届出が必要です。

マイナンバーカードが健康保険証として利用できます

オンライン資格確認の運用により、被保険者証の代わりにマイナンバーカードを用いて医療機関を受診(※)できます。この場合、事前に登録が必要となりますので、詳しくは下記コードからご確認ください。

※マイナンバーカードで医療機関を受診するためには、医療機関にカードリーダーが設置されていることが必要です。ご利用できない医療機関もありますので、当面の間は、必ず現在の健康保険証も一緒に医療機関にお持ちください。

マイナポータル ホームページ　厚生労働省 ホームページ

◆保険年金課　TEL 内線 279

合併処理浄化槽の補助金をご存じですか？

①維持管理の補助制度

対象　直近の清掃から過去 1 年以内に保守点検を 3 回以上、法定検査1回を実施している方

対象区域　下水道供用開始区域および農業集落排水処理開始区域を除いた市内全域

申請期限　清掃日以降 1 年以内

補助対象期間・回数　10 年間最大 10 回

補助金額	5 人槽で 15,000 円	6 人槽で 16,000 円	7 人槽で 17,000 円
	8 人槽で 18,000 円	9 人槽で 19,000 円	10 人槽で 20,000 円

◆環境推進課（江南庁舎）　TEL 048-536-1570

◆妻沼行政センター地域振興係

②家庭用の単独処理浄化槽やくみ取り便槽を合併処理浄化槽に入れ替える方への補助制度

対象区域　下水道事業計画区域と農業集落排水事業計画区域を除く市内全域

人槽区分	浄化槽設置費補助限度額	単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の処分費補助限度額	配管工事費補助限度額
5 人槽	352,000 円	60,000 円	150,000 円
6 ～ 7 人槽	434,000 円		
8 ～ 10 人槽	568,000 円		

※転換促進地域（ムサシトミヨが生息している区域周辺）では、補助金額を上乗せする制度があります。詳しくは、市ホームページからご確認ください。

はじめの一歩助成金 申請団体を募集します

公益性のある活動を行う NPO・ボランティア団体等の活性化を図るため下表のとおり「はじめの一歩助成金」を交付します。

申込み　右記で配付する申請書と必要書類を添えて、4 月 1 日（金）～ 22 日（金）に右記へ提出。(受付は平日 8:30 ～ 17:15)

※助成金の手引・申請書は、4 月 1 日（金）から市ホームページでダウンロードできます。

◆市民活動推進課　TEL 内線 475

	助成対象期間	内容	補助金額
スタート助成金	6 月 1 日(水)～令和 5 年 3 月 14 日(火)に行われる右記事業 	新たに市民活動団体として公益活動を開始する団体等に、団体が活動や事業を開始できるよう立ち上げ期に係る費用に対して支援します。	助成対象経費の 3/4 (1 団体当たり上限 10 万円)
チャレンジ助成金		現在、市民活動を行っている団体に、公益活動を拡大または新たな事業を始める場合など、拡充等に係る費用に対して支援します。	助成対象経費の 3/4 (1 団体当たり上限 30 万円)

固定資産縦覧帳簿の縦覧　とき　4月1日（金）～5月31日（火）（土・日曜日、祝日を除く）　※詳しくは、市報3月号15ページをご覧ください。　◆資産税課　TEL 内線250